

1

41

SUPERINTENDENCIA DE INDUSTRIA Y COMERCIO

Rad: 06-078228- -00003-0000

Fec: 2006-12-11 15:01:29 Dep. 2020 NUECREACIONES

Tra. 2 PATENTES

Eve: 1 REGUEPOSIIO

100-8761-FOIA(b)(7), Pgs. 22

HONDA MOTOR CO., LTD.

DESTINO: 09

- De la Señora Jefe de División,

Re-

06/1689-08/pi

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

CC Z
42

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同 であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出願年月日
Date of Application:

2005年 8月11日

願 番 号
Application Number:

特願2005-233072

本条約による外国への出願
に際し優先権の主張の基礎
となる出願の国コードと出願

country code and number
of your priority application,
as used for filing abroad
under the Paris Convention, is

J P 2005-233072

出 願 人

本田技研工業株式会社

Represent(s):

NOTARIA TREINTA Y TRES
Santafé de Bogotá, D. C.
La suscrita Notaria 33
de Santafé de Bogotá da
constancia que este docu-
mento coincide con el
original que ha sido presen-
tado.
11 DIC. 2005
Santafé de Bogotá



2006年 4月21日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

中 嶋 誠



43

【書類名】
【整理番号】
【あて先】
【国際特許分類】
【発明者】
【住所又は居所】
【氏名】
【発明者】
【住所又は居所】
【氏名】
【発明者】
【住所又は居所】
【氏名】
【特許出願人】
【識別番号】
【氏名又は名称】
【代表者】
【代理人】
【識別番号】
【弁理士】
【氏名又は名称】
【電話番号】
【手数料の表示】
【予納台帳番号】
【納付金額】
【提出物件の目録】
【物件名】
【物件名】
【物件名】
【物件名】
【包括委任状番号】

特許願
H105-2558
特許庁長官殿
B62J 23/00
埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社 本田技術研究所内
小松 昭浩
埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社 本田技術研究所内
久富 勝
埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社 本田技術研究所内
新田 浩
000005326
本田技研工業株式会社
福井 威夫
100089509
小松 清光
3984 3456
040213
16,000円
特許請求の範囲 1
明細書 1
図面 1
要約書 1
9102144

NOTARIA TREINTA Y TRES
Santafé de Bogotá, D. C.
En suscrita Notaria 33
de Santafé de Bogotá deja
constancia que este docu-
mento coincide con el
original que ha sido presen-
tado.
11 DIC. 2006
Santafé de Bogotá



【書類名】特許請求の範囲

【請求項1】

ヘッドパイプから斜め下がりに後方へ延びる一本のメインフレームと、このメインフレームの後部側から後方へ延びるリヤフレームと、メインフレームの左右を覆うフロントカバーと、シリンダが略水平に配置された状態でメインフレーム下部に支持されたエンジンと、ヘッドパイプへ回動自在に支持されたフロントフォークと、このフロントフォークの下端に支持された前輪とを備えた自動2輪車において、

前記フロントフォークは、前輪の上方にて左右方向へ延びるフォークブラケットと、そのフォークブラケットの左右両端部から下方へ延びる左右のフォーク筒と、フォークブラケットの左右方向中間部から上方へ延びて前記ヘッドパイプに支持されるステアリングステムとを備え、このステアリングシステム側方かつフォークブラケット上方に開放するフロントカバー配設空間を設けるとともに、

前記左右のフロントカバーは、それぞれ前記フォークブラケットの左右方向両端部上方の前記フロントカバー配設空間を通して前方へ延出する前部を備え、

これら左右のフロントカバーの各前部が前記ヘッドパイプ前方に設けられているヘッドライトの側方を覆うことを特徴とする自動2輪車の車体カバー。

【請求項2】

前記ヘッドライトを支持するフロントカウルを前記ヘッドパイプ前方に備え、このフロントカウルをカウルステーを介して車体へ取付け、さらにこのフロントカウルの左右に前記左右のフロントカバー前部をそれぞれ取付けたことを特徴とする請求項1に記載した自動2輪車の車体カバー。

【請求項3】

前記フロントカバー前部の上部にメーターを取付けたことを特徴とする請求項1に記載した自動2輪車の車体カバー。

NOTARIA TREINTA Y TRES
Santafé de Bogotá, D. C.

La suscrita Notaria 33
de Santafé de Bogotá deja
constancia que este docu-
mento coincide con su ori-
ginal que ha sido presen-
tado.

11 DIC. 2006
Santafé de Bogotá



NOTARIA TREINTA Y TRES
Santafé de Bogotá, D. C.La suscrita Notario 33
de Santafé de Bogotá dojoconstancia que este docu-
mento coincide
con el que ha sido pre-
sentedo.
11 DIC. 2000

【書類名】明細書

【発明の名称】自動2輪車の車体カバー

【技術分野】

【0001】

この発明は、車体中心に沿って一本のメインフレームを前後方向へ配し、

【背景技術】

【0002】

バックホーン形式の車体フレーム構造を有する自動2輪車において、メ

【特許文献1】特開平3-167084号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

上記従来の車体カバー形式では、メインフレームを覆うフロントカバーとは別に、
ヘッドパイプ前方に設けられたヘッドライトやその近傍にヘッドパイプの前方を覆うフロント
カウルが独立して設けられている。このため、フロントカバー前端とヘッドライトやフロ
ントカウルとの間に隙間が生じてしまうことになり、外観上この隙間の解消が望まれる。
本願はこのような要請の実現を目的とする。

【課題を解決するための手段】

【0004】

上記課題を解決するため自動2輪車の車体カバーに係る請求項1の発明は、
ヘッドパイプから斜め下がり、後方へ延びる一本のメインフレームと、このメインフレー
ムの後部側から後方へ延びるリヤフレームと、メインフレームの左右を覆うフロントカバ
ーと、シリンダが略水平に配置された状態でメインフレーム下部に支持されたエンジンと
、ヘッドパイプへ回動自在に支持されたフロントフォークと、このフロントフォークのド
端に支持された前輪とを備えた自動2輪車において、前記フロントフォークは、前輪の上方にて左右方向へ延びるフォークブラケットと、その
フォークブラケットの左右両端部から下方へ延びる左右のフォーク筒と、フォークブラケ
ットの左右方向中間部から上方へ延びて前記ヘッドパイプに支持されるステアリングス
テムとを備え、このステアリングシステム側方かつフォークブラケット上方に開放するフロ
ントカバー配設空間を設けるとともに、前記左右のフロントカバーは、それぞれ前記フォークブラケットの左右方向両端部上方の
フロントカバー配設空間を通して前方へ延出する前部を備え、これら左右のフロントカバーの各前部が前記ヘッドパイプ前方に設けられているヘッドラ
イトの側方を覆うことを特徴とする。

【0005】

請求項2の発明は上記請求項1において、前記ヘッドライトを支持するフロントカウル
を前記ヘッドパイプ前方に備え、このフロントカウルをカウルステーを介して車体へ取付
け、さらにこのフロントカウルの左右に前記左右のフロントカバー前部をそれぞれ取付け
たことを特徴とする。

【0006】

請求項3の発明は上記請求項1において、前記フロントカバー前部の上部にメーターを
取付けたことを特徴とする。

【発明の効果】

【0007】

請求項1の発明によれば、フロントフォークを構成する左右のフォーク筒がフォークフ
ラケットから下方に設けられ、フォークブラケットの左右方向両端部上方にはフォーク筒
を存在させず開放するフロントカバー配設空間を形成したので、このフロントカバー配設

出願特2006 3029637

空間を通して左右のフロントカバーの各前部を前方へ延長させてヘッドライトの左右を覆うようにすることができる。このため、フロントカバーの前端部とヘッドライトとの間における隙間が解消され、フロントカバーを小型化し、かつ簡単な構造で外観向上を図ることができる。

【0008】

請求項2の発明によれば、ヘッドライトを支持するフロントカウルを車体へ取付け、このフロントカウルの左右に左右のフロントカバー前部を設け、これらによってヘッドライトの左右を覆うことができる。このフロントカウルは、ヘッドパイプ等へ直接取付けず、フロントカバーでメータを支持できるようにし、メータの取付が容易になる。

【0009】

請求項3の発明によれば、フロントカバー前部の上部にメータを取付け、メータをヘッドパイプ等へ直接取付けず、フロントカバーでメータを支持できるようにし、メータの取付が容易になる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0010】

以下、図面に基づいて一実施例を説明する。なお、上・下・左右・前後の各方向は、図1に示す2輪車の使用状態を基準とする。

図1は、本願発明に係る自動2輪車の側面図である。この自動2輪車は、ヘッドパイプ1から車体中心に沿って前後方向かつ後方斜め下がり一本のメインフレーム2を配設したバックボーン形式の車体フレームを採用している。

【0011】

メインフレーム2の後部には、屈曲して下方へ延びるピボット部3が連続して設けられている。また、メインフレーム2の中間部左右側面からは、左右にシートレール4が斜め上がり後方へ延出し、その後部と、メインフレーム2のピボット部3への屈曲部近傍部との間にリヤステ5が連結され、これらによって車体フレームが構成されている。シートレール4とリヤステ5は車体フレームの一部をなすリヤフレームを構成する。

【0012】

メインフレーム2の周囲は、左右割りされた左右のフロントカバーで覆われている。本図は左側面図につき左側フロントカバー6のみが見え、右側フロントカバー7（図3、4参照）は見えていない。以下、本図及び次の図2におけるフロントカバーの説明は左側フロントカバー6のみについて行うが、右側フロントカバー7も同様である。

【0013】

左側フロントカバー6の前部40はヘッドパイプ1よりも前方へ延長され、ヘッドライト8の側方を覆っている。ヘッドライト8はヘッドパイプ1の前方に配置され、フロントカウル9に支持されている。左側フロントカバー6の前部40はこのフロントカウル9の側面を覆っている。左右のフロントカバーとフロントカウル9は車体カバーを構成する。

【0014】

ヘッドパイプ1にはフロントフォーク10のステアリングステム10aが回動自在に支持され、このステアリングステム10aはハンドル11にて操向される。フロントフォーク10は、車体中心上に配設される一本のステアリングステム10aと、その下端が取付けられ左右方向へ張り出すフォークブラケット12と、このフォークブラケット12の左右に上端を取付けられて下方へ延びる左右一対のフォーク筒13からなり、ステアリングステム10a側方かつフォークブラケット12上方に開放するフロントカバー配設空間Aを設けるとともに、左右のフォーク筒13間には前輪14が支持される。フォーク筒13はテレスコピック式等公知のものである。

【0015】

左側フロントカバー6と右側フロントカバーとの間に形成された後部空間内には、エアクリーナ15が配置されてメインフレーム2上に支持され、その左右側面の各外側方をシートレール4が横切っている。

【0016】

出証特2006 3029637

NOTARIA TREINTA Y TRES
Santafé de Bogotá, D. C.

La suscrita Notaria 33

de Santafé de Bogotá de

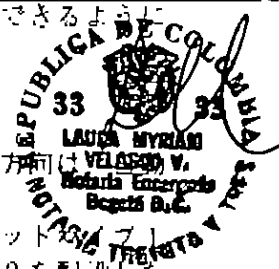
declara que este docu-

mento es una copia

original que ha sido pre-

sentado.

11 DIC. 2006



エアクリ・ナ１５の下部から前方へ延出するコネクティングチューブ１６は気化器１７へ接続し、気化器１７はその下方のエンジン１８におけるシリンダ部１８aの吸気口へ接続している。エンジン１８はシリンダ部１８aが前後方向へ略水平に寝た水平エンジンであり、メインフレーム２の位置を低くすることができるとともに、メインフレーム２の前方へ配置され、メインフレーム２の後部及びピストン部３により支持されている。

【0017】

コアクリーナ 15 のケース後部は、後方へ一体に延出する延出部 19 をなし、燃料タンク 20 の側方及び下方を覆う。延出部 19 の後部は、リヤステアに沿って後方斜め上がりの傾斜面をなし、ここでリヤステアより取付けられている。

【 0 0 1 3 】

燃料タンク20はメインフレーム2とし、トレール4及びリヤステー5によって形成される3角形の空間内の後部側に配置され、その左右側方を通過するシート21によって支持される。

【0019】

これらエアクリーナ15及び燃料タンク20の上方は、開閉自在のシート21で覆われる。シート21の前端部は、シートレール4の前端部に設けられたスチールピン22を介して取付けられ、前方へ回転することにより開かれる。

【0020】

ピボット部 3 にはピボット軸 2 3 でリヤアーム 2 4 の前端が揺動自在に支持され、リヤアーム 2 4 の後端部には後輪 2 5 が支持される。また、リヤアーム 2 4 の後端部と、シートレール 4 におけるリヤステー 5 の接続部近傍部との間にリヤクッション 2 6 が懸架される。

【 0 0 2 1 】

図2は、車体前部を拡大した側面図である。ヘッドライト8の上方かつフロントカウル9の後方には、速度計等のメーター27がビス等の適宜結合部材28で左側フロントカバー6の前端上部に取付けられている。左側フロントカバー6における前部40の1端部はフロントカウル9を支持するヘッドライト枠部30に対してビス等の締結部材もしくは差し込むだけで結合できる公知のファスナー等からなる適宜の結合部材31で取付けられている。

[0 0 2 2]

前部40におけるヘッドライト8の側方部はヘッドライト枠部30に対して差し込みにより係合している。この詳細は後述する。また、左側フロントカバー6におけるヘッドパイプ1の近傍部は、ヘッドパイプ1から後方へ突出しているステー1aへ適宜の結合部材32で取付けられている。

【0 0 2 3】

左側フロントカバー 6 における前部 40 の下面は、フォークブラケット 12 の上方に形成された空間（後述）を前後方向へ通過している。前部 40 は段部 40 a にてカウル部 40 b とヘッドパイプ部 40 c の 2 段に形成されている。カウル部 40 b は車体内側へ一段低くなってフロントカウル 9 の側方を覆う。ヘッドパイプ部 40 c はカウル部 40 b より一段高くなって側方へ張り出してヘッドパイプ 1 の側方を覆う。カウル部 40 b とヘッドパイプ部 40 c は連続している。車体フォークブラケット 12 は前輪 14 の上端部より上方かつヘッドパイプ 1 の下方に位置し、左右方向へ張り出している（図 3 参照）。

【0 0 2 4】

ヘッドライト枠部30はカウルステー33（詳細は後述）を介してヘッドパイプ1へ支持されている。すなわちヘッドライト枠部30の左右側部へカウルステー33の左右各上部をボルト34で取付け、このカウルステー33の下部をヘッドパイプ1の前面下部に設けられたステー35へボルト36で締結している。39は左右側フロントカバー6のヘッドパイプ部40cの側面へ取付けられたウィンカである（右側も同様に取付けられている）。

出記特2006-3029637

【0025】

図3は左右のフロントカバーの取付を示す分解斜視図である。フロントカバーは、メインフレーム2の左側を覆う左側フロントカバー6と、メインフレーム2の右側を覆う右側フロントカバー7からなり、合成樹脂等の適宜材料からそれぞれ形成されている。

【0026】

左側フロントカバー6は、側面視でヘッドパイプ1からヘッドライト8の側方までを覆う前部40と、メインフレーム2の後方かつシート21の前方部分を覆う中間部41及びシート21の前部下方へ延びる後部42を一体化したものである。

【0027】

前部40と中間部41は連続して斜めトがり後方へ延びる。前部40と中間部41の接続部上部には段部43が形成され、中間部41と後部42の接続部は湾曲部44から後部42は斜めトがり後方へ延びる。

【0028】

前部40の上部には、略水平に車体右側へ延びるメーター支持部45が設けられ、その上面に形成された角穴46にメーター27の下部が嵌合される。角穴46の周囲には、結合部材28（図2参照）の取付穴47が角穴46を挟んで対角線上に配置されて形成されている。さらにメーター支持部45の先端部45aにも取付穴48が形成されている。

【0029】

前部40の上下方向幅は、ヘッドパイプ1の側面視における長さと同様であり、ヘッドパイプ1全体を側方から覆う程度になっている。但し、前部40の下端はフォークブラケット12の上方を通るようになっている。また、前部40の前端部も、ヘッドライト枠部30の側面全体を覆える程度の幅になっている。

【0030】

右側フロントカバー7は、側面視形状が左側フロントカバー6と同様であり、前部50、中間部51及び後部52を有する。前部50は左側同様に段部50aを挟んでカウル部50bとヘッドパイプ部50cが2段に形成されている。また、段部53及び湾曲部54も左側フロントカバー6に対応して形成されている。前部50には平面視略十字状の嵌合枠部55が形成され、その内側にメーター支持部45を収容する空間56が形成されている。

【0031】

左右のフロントカバーにおいて、中間部41及び中間部51の上部には、車体中心方向へ延出する上面部49及び59が設けられ、これらの先端部が車体中心上で重なり、結合部71、81を重ねて、メインフレーム2の前後方向中間部から上方へ突出しているステアリング2aの頂部ヘビス等で相互に結合される。

【0032】

フロントフォーク10は、この図に明らかなように、左右方向へ張り出すフォークブラケット12を備え、その左右方向両端部から左右のフォーク筒13の各上端部が吊り下げ支持され、フォークブラケット12の左右方向中間部にステアリングシステム10aの下端が一体回転するように取付けられている。このため、フォークブラケット12の左右方向両端部上方かつヘッドパイプ1側方に開放するフロントカバー配設空間Aが形成され、このフロントカバー配設空間A内に左右のフロントカバーの各前部40及び50が配設されるようになっている。

【0033】

図4は、左側フロントカバー6と右側フロントカバー7を接続する際における結合前の平面視状態を示す。Cは車体中心であり、メインフレーム2の軸線と重なる。C1及びC2は左側フロントカバー6及び右側フロントカバー7の合わせラインであり、組立時にこれらの線C1及びC2は車体中心Cと重なるようになっている。

【0034】

嵌合枠部55の開放端の一部55aは、合わせラインC2まで延出し、ここに取付穴4

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

This is to certify that the annexed is a true copy of the
following application as filed with this office.

Date of Application: August 11, 2005

Application Number: Patent Application No. 2005-233072

Applicant(s): HONDA MOTOR CO., LTD.

April 21, 2006

Commissioner,
Patent Office: Makoto Nakajima(seal)

Certificate No. 2006-3029637

49

10
57

50

(Document Name) Application for Patent
(Reference Number) H105/2558
(Destination) Commissioner, Patent Office
(International Patent Classification) B62J 23/00

(Inventor)
(Address) c/o: HONDA R&D CO., LTD.
4-1, Chuo 1-chome, Wako-shi, Saitama, Japan
(Name) Akihiro KOMATSU

(Inventor)
(Address) c/o: HONDA R&D CO., LTD.
4-1, Chuo 1-chome, Wako-shi, Saitama, Japan
(Name) Masaru HISADOMI

(Inventor)
(Address) c/o: HONDA R&D CO., LTD.
4-1, Chuo 1-chome, Wako-shi, Saitama, Japan
(Name) Hiroshi NITTA

(Applicant)
(Identification No.) 000005326
(Name) HONDA MOTOR CO., LTD.
(Representative) Takeo FUKUI

(Agent)
(Identification No.) 100089509
(Patent Attorney)
(Name) Kiyomitsu KOMATSU
(Telephone) 3984-3456

(Designation of Charge)
(Ledger No. for Payment) 040213
(Amount of Payment) ¥ 16,000

(List of Submitted Documents)



51

(Object Name)	Claim	1
(Object Name)	Specification	1
(Object Name)	Drawings	1
(Object Name)	Abstract	1
(General Power of Attorney No.)	9102144	

18
54

[Document Name] Scope of Claims

[Claim 1]

52

A vehicle body cover of a motorcycle comprising: one mainframe extending obliquely downward toward rear from a head pipe; a rear frame extending rearward from a rear part side of the mainframe; front covers covering left and right, respectively, of the mainframe; an engine supported at bottom of the mainframe with a cylinder arranged substantially horizontally; a front fork supported at the head pipe in a freely pivotable manner; and a front wheel supported at a lower end of the front fork,

wherein the front fork comprises: a fork bracket laterally extending above the front wheel in a left-right direction; left and right fork cylinders extending downward from both left and right end parts of the fork bracket; and a steering stem extending upward from an intermediate part of the fork bracket in the left-right direction and supported at the head pipe,

an open front cover arrangement space is provided to a side of the steering stem and above the fork bracket,

the left and right front covers comprise front parts respectively extending forward through the front cover arrangement space above the both end parts of the fork bracket in the left-right direction, and

each of the front parts of the left and right front covers covers a side of a headlight provided in front of the head pipe.

[Claim 2]

146
53

The vehicle body cover of a motorcycle according to Claim 1, having in front of the head pipe a front cowl for supporting the headlight,

wherein the front cowl is fitted to a vehicle body via a cowl stay, and the front parts of the left and right front covers are respectively fitted to a left and a right of the front cowl.

[Claim 3]

The vehicle body of a motorcycle according to Claim 1, wherein a meter is fitted to an upper part of the front parts of the front covers.

[Document Name] Specification

[Title of the invention] Vehicle Body Cover of Motorcycle

[Technical Field]

[0001]

The present invention relates to a vehicle body cover suitable for a motorcycle having a backbone-type vehicle body frame structure in which one mainframe is disposed along the vehicle body center in the anteroposterior direction.

[Background Art]

[0002]

For motorcycles having the backbone-type vehicle body frame structure, well-known are those which cover the periphery of a mainframe with a vehicle body cover composed of front covers located on the left and the right and a top cover located at the top (see Patent Document 1).

[Patent Document 1] JP-A No. H3-167084

[Disclosure of the Invention]

[Problem to be solved by the invention]

[0003]

With the related type of vehicle body cover described above, separately provided from the front covers covering the mainframe are: a headlight provided in front of a head pipe; and a front cowl, in the vicinity of the headlight, for covering the front of the head pipe. Thus, gap is created between the front ends of the front covers and the headlight or the front cowl, thus causing a need for visually eliminating the gap. The present application is intended to fulfill such a demand.

[Means for Solving the Problem]

[0004]

To address the problem described above, the invention of Claim 1 refers to a vehicle body cover of a motorcycle including: one mainframe extending obliquely downward toward rear from a head pipe; a rear frame extending rearward from a rear part side of the mainframe; front covers covering left and right, respectively, of the mainframe; an engine supported at bottom of the mainframe with a cylinder arranged substantially horizontally; a front fork supported at the head pipe in a freely pivotable manner; and a front wheel supported at a lower end of the front fork. The front fork includes: a fork bracket extending above the front wheel in a left-right direction, left and right fork cylinders extending downward from both left and right end parts of the fork bracket, and a steering stem extending upward from an intermediate part of the fork bracket in the left-right direction and supported at the head pipe. An open front cover arrangement space is provided to a side of the steering stem and above the fork bracket. The left and right front covers includes front parts respectively extending forward through the front cover arrangement space above the both end parts of the fork bracket in the left-right direction. Each of the front parts of the left and right front covers covers a side of a headlight provided in front of the head pipe.

[0005]

The invention of Claim 2 refers to Claim 1 described above, in which a front cowl for supporting the headlight is provided in front of the head pipe, the front cowl is fitted to

to
59
56

a vehicle body via a cowl stay, and the front parts of the left and right front covers are respectively fitted to a left and right of the front cowl.

[0006]

The invention of Claim 3 refers to Claim 1 described above, in which a motor is fitted to upper parts of the front parts of the front covers.

[Effects of the Invention]

[0007]

According to the invention of Claim 1, the left and right fork cylinders composing the front fork are so provided as to extend downward from the fork bracket but not provided above the both end parts, in the left-right direction, of the fork bracket, where an open front cover arrangement space is formed instead. Therefore, this permits covering the left and right of the headlight, by extending the respective front parts of the left and right front covers forward through this front cover arrangement space. Thus, gap between the front end parts of the front covers and the headlight can be eliminated, thus downsizing the front covers, which permits improved appearance with simple structure.

[0008]

According to the invention of Claim 2, the front cowl for supporting the headlight is fitted via the cowl stay to the vehicle body, and the front parts of left and right front covers are respectively fitted to the left and right of the front cowl, thus permitting improvements in the rigidity and assemblability of the front parts of the front covers.

10009)

According to the invention of Claim 3, to the top part of the front parts of the front covers, a meter is fitted, thus permitting the meter to be supported by the front covers without lifting the meter directly to the head pipe or the like, which results in easy meter fitting.

(Best Mode for Carrying Out the Invention)

[0010]

Hereinafter, one embodiment will be described with reference to the drawings. Each of vertical, left-right, and anteroposterior directions refers to the motorcycle in use.

FIG. 1 is a side view of the motorcycle according to the present invention. This motorcycle adopts a backbone type vehicle body frame having one mainframe 2 so disposed as to extend in the anteroposterior direction along the vehicle body center from a head pipe 1 and obliquely downward toward the rear.

[0011]

Provided in succession at the rear of the mainframe 2 is a pivot part 3 which is so bent, as to extend downward. Moreover, from the left and right side surfaces at the intermediate part of the mainframe 2, a seat rail 4 extends obliquely upward toward the left rear and the right rear, respectively, and between the rear part thereof and the vicinity of the bonding part of the mainframe 2 toward the pivot part 3, a rear stay 5 is linked, all of these components composing the vehicle body frame. The seat rail 4 and the rear stay 5 compose a rear frame that forms part of the vehicle body frame.

180
58
[0012]

The periphery of the mainframe 2 is covered by left and right front covers that are divided to the left and the right, respectively. This figure is a left side view, and thus only the left-side front cover 6 can be viewed while the right-side front cover 7 (see FIGS. 3 and 4) cannot be viewed. Hereinafter, description of the front cover in this figure and the next FIG. 2 refers to the left side front cover 6 only, but the same applies to the right-side front cover 7.

[0013]

A front part 40 of the left-side front cover 6 extends forward from the head pipe 1, covering the side of a headlight 8. The headlight 8 is arranged in front of the head pipe 1 and supported by a front cowl 9. The front part 40 of the left-side front cover 6 covers the side surface of this front cowl 9. The left and right front covers and the front cowl 9 compose a vehicle body cover.

[0014]

At the head pipe 1, a steering stem 10a of a front fork 10 is supported in a freely pivotable manner, and this steering stem 10a is steered by a handlebar 11. The front fork 10 is composed of: one steering stem 10a arranged on the vehicle body center; a fork bracket 12 to which the lower end of the steering stem 10a is fitted and which protrudes to the left and the right; and a pair of fork cylinders 13 which extend downward with the upper ends thereof fitted to the left and right of this fork bracket 12. An open front cover arrangement space A is provided to the side of the steering stem 10a and

59

above the fork bracket 12. Between the left and right fork cylinders 13, a front wheel 14 is supported. The fork cylinder 13 is of a well-known type, such as a telescopic type or the like.

[0015]

In the rear space formed between the left-side front cover 6 and the right-side front cover, an air cleaner 15 is arranged and supported on the mainframe 2, and across each outer side of the left and right side surfaces thereof, the seat rail 4 extends.

[0016]

A connecting tube 16 extending forward from the lower part of the air cleaner 15 connects to a carburetor 17, which connects to an inlet of a cylinder part 18a in an engine 18 located therebelow. The engine 18 is a horizontal engine with the cylinder part 18a extending substantially horizontally in the anteroposterior direction, permits locating the mainframe 2 at a lower position, and is arranged below the mainframe 2 and supported by the rear part of the mainframe 2 and the pivot part 3.

[0017]

The rear part of a case of the air cleaner 15 forms an extension part 19 integrally extending rearward, and covers the side and lower part of a fuel tank 20 arranged behind the air cleaner 15. The rear part of the extension part 19 forms a surface inclined obliquely upward toward the rear along the rear stay 5, and is fitted at this region to the rear stay 5 with a bolt or the like.

70
6t
60
[0018]

The fuel tank 20 is arranged at the rear side in a triangle space formed by the mainframe 2, the seat rail 4, and the rear stay 5, and is supported by the seat rail 4 passing through the left and right sides thereof.

[0019]

The top of these air cleaner 15 and fuel tank 20 are covered by a seat 21 that is freely openable and closable. The front end part of the seat 21 is fitted via a hinge to a stay 22 provided at the front end part of the seat rail 4, and is opened by being pivoted forward.

[0020]

At the pivot part 3, the front end of a rear frame 24 is supported with a pivot shaft 23 in a freely swingable manner. At the rear end part of the rear frame 24, a rear wheel 25 is supported. In addition, between the rear end part of the rear frame 24 and the vicinity of the part of the seat rail 4 connecting with the rear stay 5, a rear cushion 26 is suspended.

[0021]

FIG. 2 is an enlarged side view of the front part of the vehicle body. Above the headlight 8 and behind the front cowl 9, an appropriate meter 27, such as a speed meter or the like, is fitted to the upper front end part of the left-side front cover 6 with coupling members 28, such as screws or the like. To a headlight frame part 30 for supporting the front cowl 9, the upper end part of the front part 40 in the left-side front cover 6 is fitted with a fastening member, such as a screw or the like, or with appropriate coupling members 31 each composed

24
61

of a well-known fastener or the like capable of achieving coupling by just being inserted.

[0022]

The part of the front part 40 to the side of the headlight 8 is inserted in the headlight frame part 30 to thereby engage therewith. This will be described in detail later. Moreover, the part of the left-side front cover 6 in the vicinity of the head pipe 1 is fitted, with an appropriate coupling member 32, to a stay 1a projecting rearward from the head pipe 1.

[0023]

The lower surface of the front part 40 in the left-side front cover 6 passes, in an anteroposterior direction, through space (to be described later) formed above the fork bracket 12. The front part 40 is formed into two steps including a cowl part 40b and a head pipe part 40c with a step part 40a therebetween. The cowl part 40b is located one step lower toward the inner side of the vehicle body, covering the side of the front cowl 9. The head pipe part 40c is located one step higher than the cowl part 40b, protruding to the side to cover the side of the head pipe 1. The cowl part 40b and the head pipe part 40c are provided in succession. The vehicle body fork bracket 12 is located above the upper end part of the front wheel 14 and below the head pipe 1, protruding in the left-right direction (see FIG. 3).

[0024]

The headlight frame part 30 is supported at the head pipe 1 via a cowl stay 33 (details of which is to be described

72
64
62

later). That is, the left and right top parts of the cowl stay 33 are respectively fitted to the left and right side parts of the headlight frame part 30 with bolts 34, and the lower part of this cowl stay 33 is fastened with a bolt 36 to a stay 35 provided at the front lower part of the head pipe 1. Numeral 39 is a part of the front cover 6, and numeral 40 is the front part 40 of the left- and right-side front cover 6 (the same applies to the right side).

[0025]

FIG. 3 is an exploded perspective view showing the fitting of the left and right front covers. The front cover is divided into the left and the right, and thus composed of the left-side front cover 6 covering the left side of the mainframe 2 and the right-side front cover 7 covering the right side of the mainframe 2, each of which is formed of an appropriate material, such as synthetic resin or the like.

[0026]

The left-side front cover 6 has: the front part 40 covering from the head pipe 1 to the side of the headlight 8 as viewed from the side, an intermediate part 41 covering the rear of the mainframe 2 and the front portion of the seat 21, and a rear part 42 extending to the front lower part of the seat 21, all of which are integrated together.

[0027]

The front part 40 and the intermediate part 41 are provided in succession, and extend obliquely downward toward the rear. Above the connection part between the front part 40 and the intermediate part 41, a step part 43 is formed, and

63

above the connection part between the intermediate part 41 and the rear part 42, a curved part 44 is formed, from which the rear part 42 extends obliquely upward toward the rear.

[0028]

On the top of the front part 40, a meter support part 45 is provided which extends substantially horizontally to the right of the vehicle body, with a rectangle hole 46 formed in the top surface thereof with which the lower part of the meter 27 is fitted. Around the rectangle hole 46, fitting holes 47 for the coupling members 28 (see FIG. 2) are so formed as to be diagonally arranged, sandwiching the rectangle hole 46 therebetween. Further, in a leading end part 45a of the meter support part 45, fitting holes 48 are formed.

[0029]

The vertical width of the front part 40 is substantially equal to the length of the head pipe 1 as viewed from the side, and thus is adapted to be such a length as to permit covering the entire head pipe 1 from the side. However, the lower end of the front part 40 is adapted to pass above the fork bracket 12. In addition, the front end part of the front part 40 has such a width as to permit covering the entire side surface of the headlight frame part 30.

[0030]

The right-side front cover 7 has the same shape as that of the left-side front cover 6 as viewed from the side, and has a front part 50, an intermediate part 51, and a rear part 52. The front part 50, like that of the left-side front cover 6, is formed into two steps including a cowl part 50b and a head pipe part

34
64

50c with a step part 50a sandwiched therebetween. Moreover, a step part 53 and a curved part 54 are also formed in correspondence with those of the left-side front cover 6. At the front part 50, a fitting frame part 55 is formed which is substantially C shaped in a plan view and which has a space 56 formed therein for storing the meter support part 45.

[0031]

In the left and right front covers, at the upper parts of the intermediate part 41 and the intermediate part 51, upper surface parts 49 and 59 are respectively so formed as to extend toward the vehicle body center. The leading end parts of the upper surface parts 49 and 59 are made to coincide with the vehicle body center, and then coupling parts 71 and 81 are made to coincide with each other whereby the upper surface parts 49 and 59 are coupled together with a screw or the like to the apex of a stay 2a projecting upward from the intermediate part of the mainframe 2 in the anteroposterior direction.

[0032]

The front fork 10 is provided with, as is clear from this figure, the fork bracket 12 protruding in the left-right direction. From the both end parts of the fork bracket 12 in the left-right direction, the upper end parts of the left and right fork cylinders 13 are supported in a suspended manner. To the intermediate part of the fork bracket 12 in the left-right direction, the lower end of the steering stem 10a is so fitted as to be integrally pivotable therewith. Thus, the open front cover arrangement space A is formed above the both end parts of the fork bracket 12 in the left-right direction and also to the

39
65

side of the head pipe 1, so that, in this front cover arrangement space A, the front parts 40 and 50 of the left and right front covers are to be disposed.

[0033]

FIG. 4 shows the state of the left-side front cover 6 and the right-side front cover 7 in a plan view before coupled together upon their connection. Letter C denotes the vehicle body center, coinciding with the axis line of the mainframe 2. Letters C1 and C2 denote adjustment lines for the left-side front cover 6 and the right side front cover 7, respectively. These lines C1 and C2 coincide with the vehicle body center C at the time of assembly.

[0034]

An open end portion 55a of the fitting frame part 55 extends to the adjustment line C2, where a fitting hole 57 is formed which coincides with the fitting hole 47 located on the vehicle body center side. At the position of the fitting frame part 55 coinciding with a leading end 45a of the meter support part 45, fitting holes 58 are formed which matches the fitting holes 48.

[0035]

The meter support part 45 has the leading end 45a exceeding the adjustment line C1 and extending to the right to coincide with the space 56 and thereby plaster, it. As a result, the fitting hole 47 is superimposed on the fitting hole 57 of the open end portion 55a, in which condition coupling is achieved with the fastening member 28 placed therethrough (FIG. 2), and at the same time, the fitting holes 48 is superimposed

on the fitting holes 58, in which condition coupling is achieved with the fastening members 29 (FIG. 2) placed therethrough, thereby achieving integration of the front part 40 and the front part 50.

[0036]

At this point, with the fitting hole 47 and the fitting hole 57 coinciding with each other, inserting one of the coupling members 28 of the meter 27 therethrough permits the meter 27, the meter support part 45, and the open end portion 55a to be fastened together.

[0037]

There are provided hooks 70 and 80 which integrally project from the respective inner surfaces of the cowl parts 40b and 50b in the front parts 40 and 50 to the vehicle body center side, each inserted into the front cowl 9 to thereby engage therewith as described later.

In addition, on the respective inner surfaces of the curved part 44 and the rear part 52, hooks 72 and 82 are integrally provided which project toward the vehicle body center, and these are locked to the side surface of the mainframe 2.

Further, at the lower end parts of the intermediate parts 41 and 51, fitting parts 73 and 83 are formed which extend toward the vehicle body center, and coupled with each other below the mainframe 2 with the leading ends thereof coinciding with each other.

[0038]

In front of the fitting parts 73 and 83, bosses 74 and 84

are provided which project toward the vehicle body center, and locked, with the coupling member 32 (FIG. 4) inserted therein, to the stay 1a (FIGS. 2 and 3). Numerals 75 and 65 denote fitting seats for a winker.

[0039]

FIG. 5 is a perspective view of the front cowl 9. The front cowl 9 has a headlight storage space 93, substantially square as viewed from the front, formed by a visor part 90 and the headlight frame part 30, and, as a whole, is integrally formed of an appropriate material, such as synthetic resin or the like.

[0040]

The visor part 90 is a member of a three-dimensional curved surface forming a slant surface which covers the front of the meter 27, which is warped convexly forward, and which extends obliquely downward toward the front. The headlight frame part 30 forms a frame-like shape at the bottom side of the visor part 90 by integrating together left and right side parts 91 and a bottom part 92 and linking the top parts of the left and right side parts 91 to the visor part 90.

[0041]

At the top of the side parts 91, fitting surfaces 94 are provided which extend obliquely downward toward the side and the front, and the fitting holes provided in the respective front ends of the front parts 40 and 50 are made to coincide with fitting holes 95 provided in the fitting surfaces 94 and then they are coupled together with the coupling members 31.

[0042]

68

In fitting holes 96 formed in the front sides of the side parts 91, the hooks 70 and 80 (see FIG. 4) provided at the cowl parts 40b and 50b in the front parts 40 and 50 are inserted via grommets (Figure omitted from illustration) to thereby achieve one-touch engagement and thus vibration-proof support. In fitting holes 97 formed in the rear side of the side parts 91, the left and right top parts of the cowl stay 33 are respectively fitted with the bolts 34 (FIG. 2).

The bottom part 92 extends forward substantially horizontally, and, in the center thereof, an elongated hole 98 is formed at some length in the anteroposterior direction.

[0043]

The cowl stay 33 indicated by an imaginary line in the figure forms a substantially U-shape as viewed from the front; is formed, as a whole, of a pipe-like member; has the upper end part sides of left and right side parts 33a which extends vertically and which serves as flat parts 33b respectively coinciding with the left and right side parts 91 of the front cowl 9; and is bolted by making the fitting holes 97 coincide with through holes 33c provided in the flat parts 33b. Moreover, at the center part, in the left-right direction, of a cross part 33d linking between the lower end parts of the left and right side parts 33a, a flat part 33e is provided which is bolted, via through holes 33f provided therein, to the stay 35 (see FIG. 2) of the head pipe 1.

[0044]

FIG. 6 shows the support structure of the headlight 8. At the top center of a housing 100 forming the outer shape of the

28
24
69

headlight 8, an engagement projection 101 projecting upward is integrally formed, with a leading end 102 thereof inserted in a locking hole 37a of a stay 37 so formed as to project rearward integrally from the rear surface of the visor part 90 of the front cowl 9.

[0045]

At the bottom center of the housing 100, a nut 103 is integrally provided, through which the elongated hole 98 of the bottom part 92 in the front cowl 9 penetrates to fasten an aiming screw 38. Thus, loosening the aiming screw 38 in this condition permits the headlight 8 to swing anteroposteriorly, because the leading end 102 of the engagement projection 101 is inserted in the locking hole 37a of the stay 37 in such a state as to permit swinging of the headlight 8. This consequently permits aiming adjustment by way of vertical angular variation of an optical axis L of a valve 104.

[0046]

Next, the operation of this embodiment will be described. The left and right fork cylinders 13 composing the front fork 10 is so provided as to extend downward from the fork bracket 12 but not provided above the both end parts, in the left right direction, of the fork bracket 12, where the open front cover arrangement space A is formed instead. Therefore, this permits covering the left and right of the front cowl 9, which supports the headlight 8, by extending the respective front parts 40 and 50 of the left and right front covers 6 and 7 forward through this front cover arrangement space A. Thus, for the external appearance as viewed from the side, the gap between the front

30
27

70

end parts 40 and 50 of the left and right front covers, respectively, the headlight 8, and the front cowl 9 is eliminated, thus downsizing the front covers 6 and 7, which permits improved external appearance with simple structure.
[0047]

Moreover, the front cowl 9 supporting the headlight 8 is fitted via the cowl stay 33 to the stay provided at the head pipe 1 on the vehicle body side whereby the headlight 8 and the front cowl 9 are firmly supported to the vehicle body side. Then, to the left and right of the headlight frame part 30 provided at the front cowl 9, the front end parts of the front parts 40 and 50 of the front covers are fitted, thus permitting improvements in the rigidity and assemblability of the front parts 40 and 50 of the left and right front covers. In addition, they can easily be coupled and separated by using the hooks 70 and 80, and the coupling member 31, thus resulting in easy assembly and maintenance.

[0048]

Moreover, at the front parts 40 and 50 of the front covers, the meter support part 45 and the fitting frame part 55 are provided and mutually coupled, and then the bottom part of the meter 27 is so fitted as to engage with the rectangle hole 46 of the meter support part 45. Thus, the meter 27 can be supported by the front parts 40 and 50 of the left and right front covers without being fitted directly to the head pipe 1 or the like, thus making it easy to fit the meter 27. In addition, part of the coupling member 28 of the meter 27 can be used to fasten together the front parts 40 and 50 of the left

and right front covers and the meter 27, thus improving the assembly workability.

[0049]

Further, the left and right front covers 6 and 7 can easily and quickly be attached to and detached from the vehicle body side with the coupling members 31 and 32, hooks 70, 72 and 80, 82, and the like, thus permitting improvements in the assembly and maintenance workability.

[Brief Description of the Drawings]

[0050]

[FIG. 1] is a left side view of a motorcycle according to an embodiment.

[FIG. 2] is an enlarged view of the front part of FIG. 1.

[FIG. 3] is an exploded perspective view showing assembly of left and right front covers.

[FIG. 4] is a plan view showing the assembly state of the left and right front covers.

[FIG. 5] is a perspective view of a front cowl.

[FIG. 6] is a diagram showing support structure of a headlight.

[Description of Reference Numerals]

[0051]

- 1...Head pipe
- 2...Mainframe
- 6...Left-side front cover
- 7...Right-side front cover
- 8...Headlight
- 9...Front cover

92
74

72

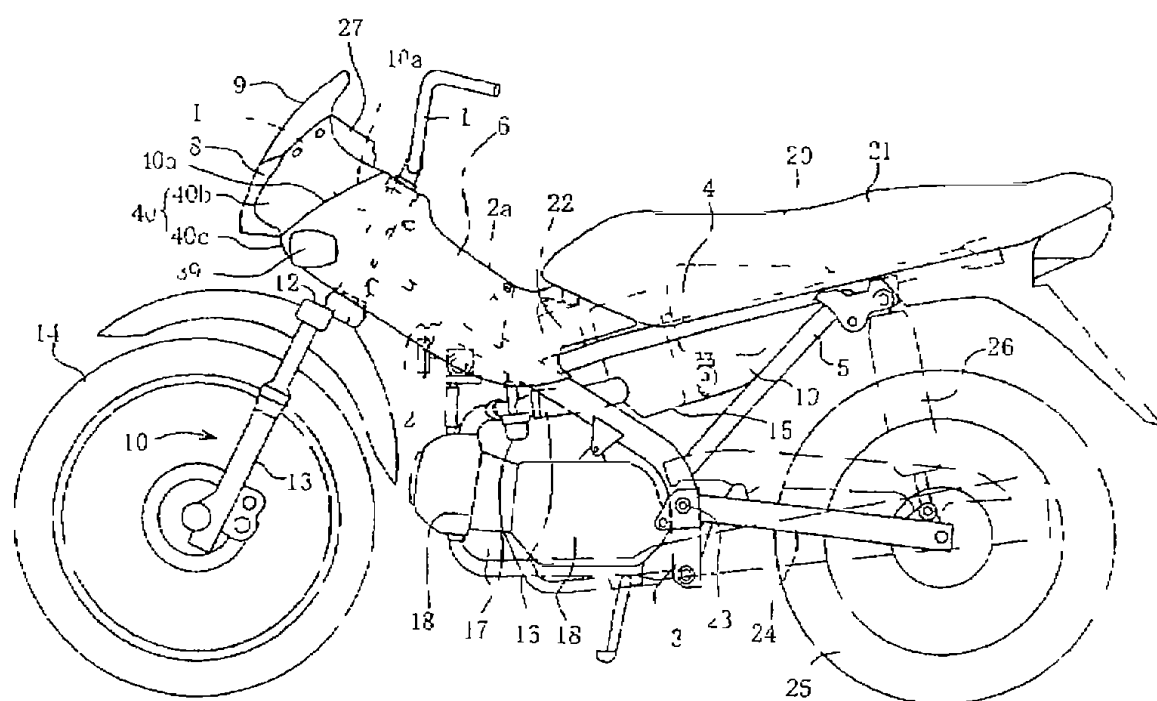
- 10...Front fork
- 10a...Steering stem
- 11...Handlebar
- 12...Fork bracket
- 13...Fork cylinder
- 14...Front wheel
- 30...Headlight frame part
- 31...Cowl stay
- A...Front cover arrangement space

[Abstract]

[Purpose] To cover the sides of a headlight 8 and a front cowl 9 by using a vehicle body cover for covering a mainframe in a backbone-type vehicle body frame.

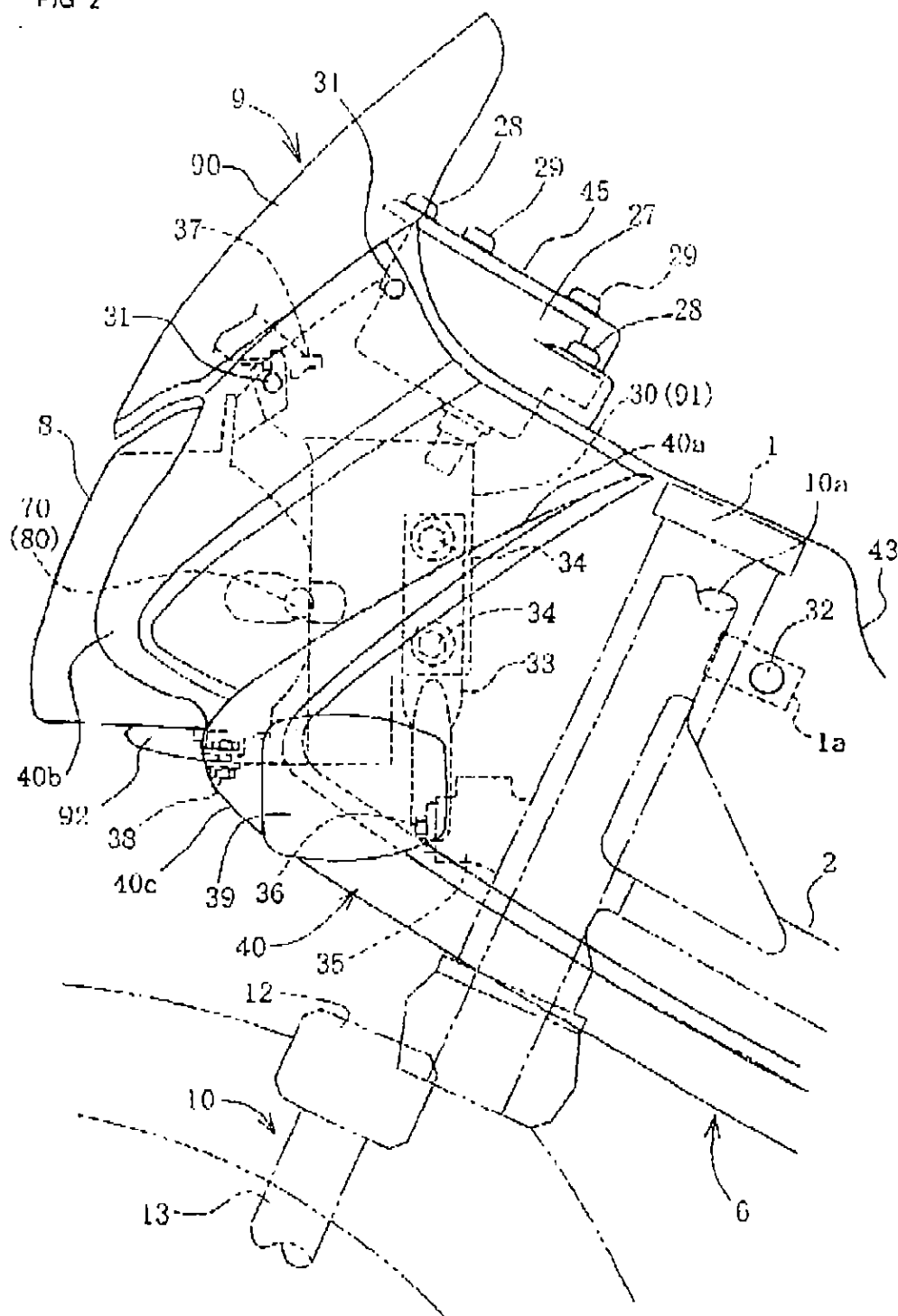
[Constitution] A head pipe 1 is provided at the front end of a backbone-type mainframe 2, and a steering stem 10a is supported in a freely pivotable manner. A fork bracket 12 extending in the left-right direction is integrated with the lower end of the steering stem 10a, and fork cylinders 13 are provided to the left and right of the fork bracket 12 to support a front wheel 14. Front ends 40(50) of front covers (6, 7) covering the left and right of the mainframe 2 are extended forward from the head pipe 1 by utilizing an open front cover arrangement space formed above the fork bracket 12 so as to cover each of the sides of the headlight 8 and the front cowl 9 supported in front of the head pipe 1.

[Selected Drawing] FIG. 2



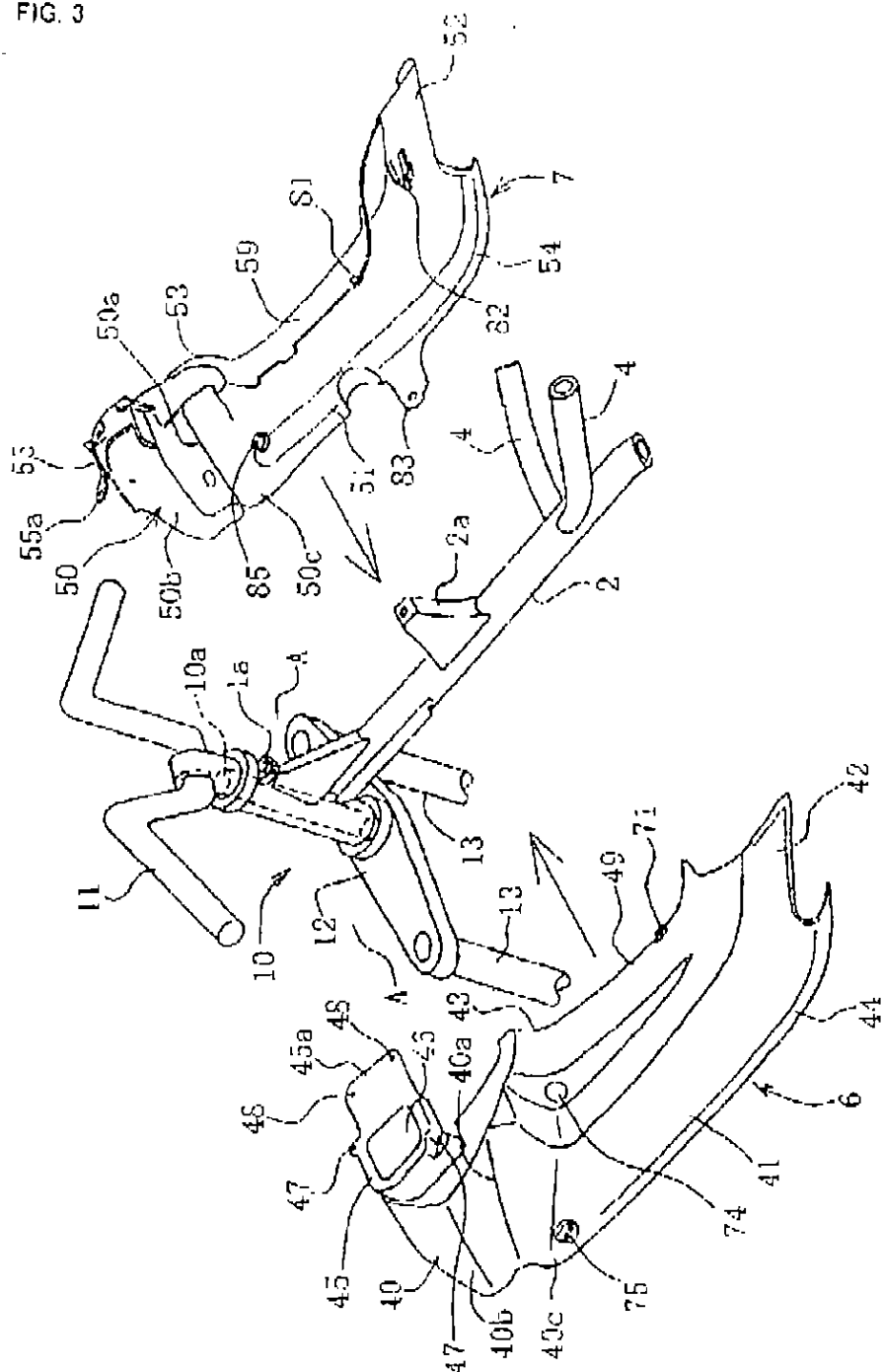
【図2】

FIG 2



[図3]

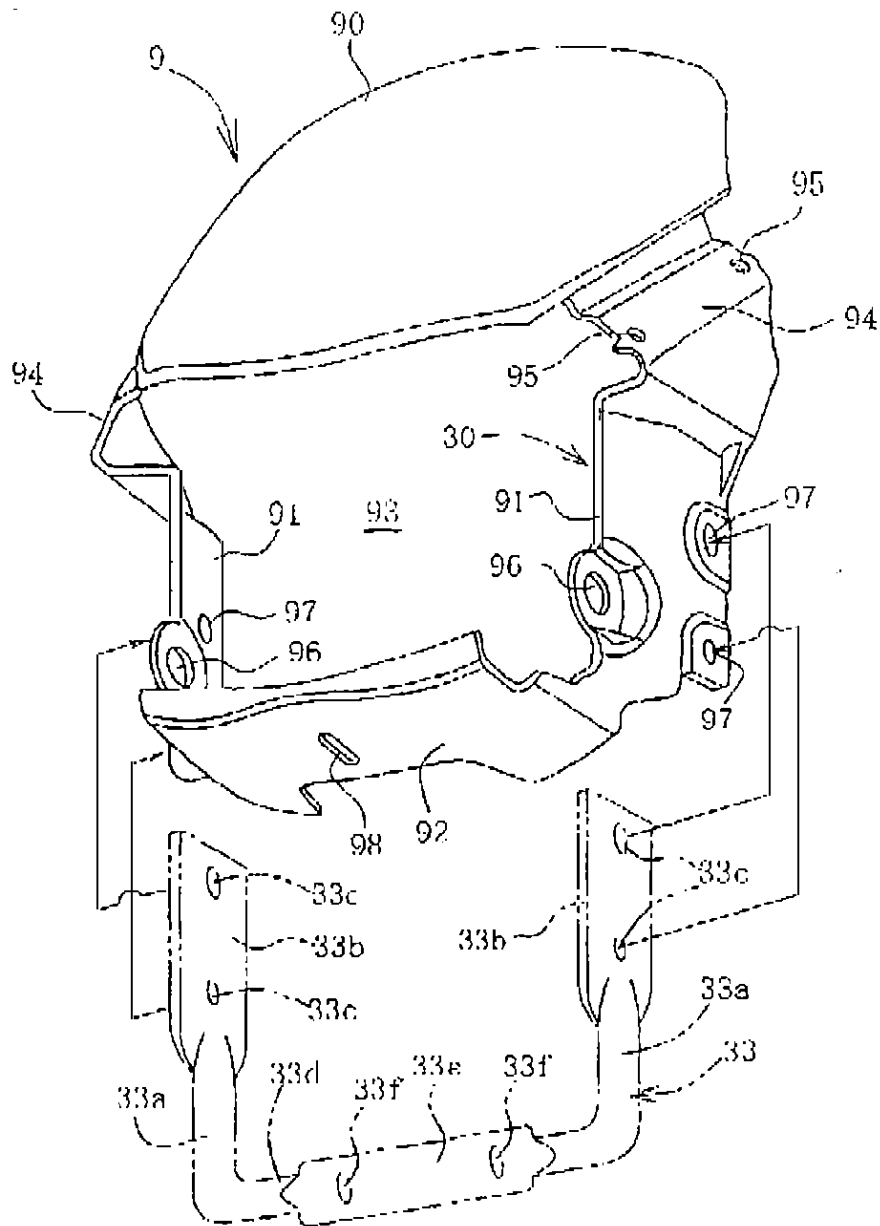
FIG. 3



76

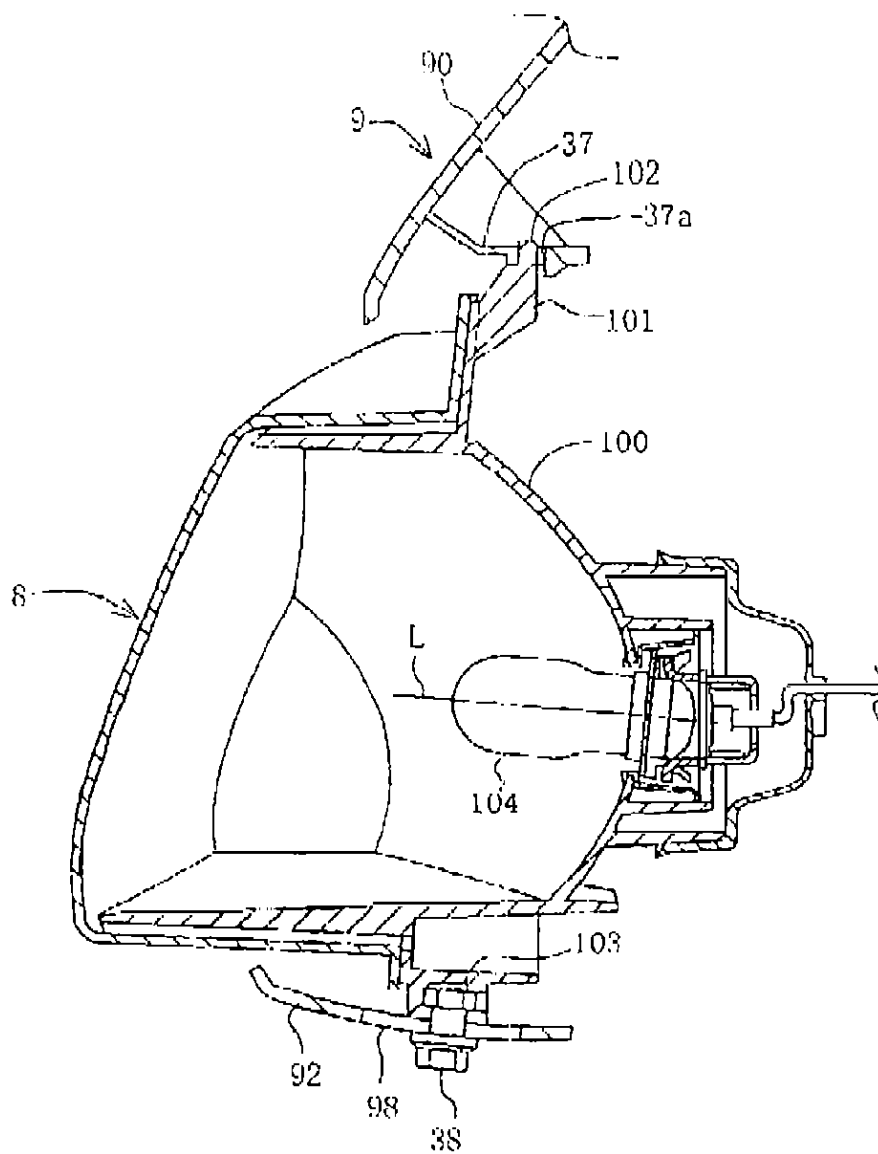
76

FIG. 5



79

• FIG 6



40
St

So

Acknowledged Information, Added Information

(Patent Applicant No.) 2005-233072
(Reception No.) 50501482186
(Document Name) Application for Patent
(The officer in Charge) The senior charge of the Third Dept. 0092
(Filing Date of this Document) August 18, 2005

Acknowledged Information, Added Information

(Filing Date) August 11, 2005

81

81

Information for History of the Applicant

Identification No. (000005326)

1. Date of Record September 6, 1990

(Reason of Record) New

Address 1-1, Minamiaoyama 2-choine, Minato-ku, Tokyo, Japan

Name HONDA MOTOR CO., LTD.

DECLARACIÓN

Yo, Kazuyuki TAKADA, N° 88-1-612, Chojamachi, 6-chome, Naka-Ward, Yokohama-City, Pref. De Kanagawa, Japón, declaro solemne y sinceramente que soy buen conocedor de las lenguas japonesa e inglesa, y que la versión inglesa adjunta es la traducción completa, correcta y fiel de la Solicitud de Patente japonesa n° 2005-233072.

Y hago esta solemne declaración conscientemente bajo la creencia de que es cierta.

23 de junio de 2006

(firma)

Kazuyuki TAKADA

OFICINA DE PATENTES
GOBIERNO JAPONÉS

Certifico que el documento anexo es copia fiel de la
siguiente solicitud presentada en esta oficina.

Fecha de la solicitud: 11 agosto 2005
Número de Solicitud: Solicitud de patente N°: 2005-
233072
Solicitante(s): HONDA MOTOR CO., LTD.

21 abril 2006

Comisario,
Oficina de Patentes: Makoto NAKAJIMA (sello)

Certificado n° 2006-3029635

44
86

84

(Nombre del documento) Solicitud de Patente
(N° de referencia) H105/2558
(Destinatario) Comisario, Oficina de Patentes
(Clasificación Internacional de Patentes) B62J 23/00
(Inventor)
 (Dirección) c/o: HONDA R&D CO., LTD.
 4-1, Chuo 1-chome, Wako-shi,
 Saitama, Japón
 (Nombre) Akihiro KOMATSU
(Inventor)
 (Dirección) c/o: HONDA R&D CO., LTD.
 4-1, Chuo 1-chome, Wako-shi,
 Saitama, Japón
 (Nombre) Masaru HISADOMI
(Inventor)
 (Dirección) c/o: HONDA R&D CO., LTD.
 4-1, Chuo 1-chome, Wako-shi,
 Saitama, Japón
 (Nombre) Hiroshi NITTA
(Solicitante)
 (N° de identificación) 000005326
 (Nombre) HONDA MOTOR CO., LTD.
 (Representante) Takeo FUKUI
(Agente)
(N° de identificación) 100089509
(Abogado de patentes)
(Nombre) Kiyomitsu KOMATSU
(Teléfono) 3984-3456
(Indicación de cargo)
(Resguardo de pago n°) 040213
(Importe) 16.000 yen
(Lista de documentos presentados)
 (Nombre del documento) Reivindicaciones 1
 (Nombre del documento) Memoria descriptiva 1
 (Nombre del documento) Dibujos 1

45
89

85

(Nombre del documento)	Resumen	1
(Poder general)		9102144

[Nombre del documento] Alcance de las reivindicaciones
[Reivindicación 1]

Una cubierta de carrocería de vehículo de una motocicleta incluyendo: un bastidor principal que se extiende oblicuamente hacia abajo hacia la trasera desde un tubo delantero; un bastidor trasero que se extiende hacia atrás desde un lado de parte trasera del bastidor principal; cubiertas delanteras que cubren la izquierda y derecha, respectivamente, del bastidor principal; un motor soportado en la parte inferior del bastidor principal con un cilindro dispuesto de forma sustancialmente horizontal; una horquilla delantera soportada en el tubo delantero de manera libremente pivotante; y una rueda delantera soportada en un extremo inferior de la horquilla delantera,

donde la horquilla delantera incluye: un soporte de horquilla que se extiende lateralmente encima de la rueda delantera en una dirección izquierda-derecha; cilindros de horquilla izquierdo y derecho que se extienden hacia abajo desde ambas partes de extremo izquierda y derecha del soporte de horquilla; y un vástago de dirección que se extiende hacia arriba desde una parte intermedia del soporte de horquilla en la dirección izquierda-derecha y se soporta en el tubo delantero,

un espacio abierto de disposición de cubierta delantera está dispuesto a un lado del vástago de dirección y encima del soporte de horquilla,

las cubiertas delanteras izquierda y derecha incluyen partes delanteras que se extienden respectivamente hacia adelante a través del espacio de disposición de cubierta delantera encima de ambas partes de extremo del soporte de horquilla en la dirección izquierda-derecha, y

cada una de las partes delanteras de las cubiertas delanteras izquierda y derecha cubre un lado de un faro dispuesto delante del tubo delantero.

[Reivindicación 2]

La cubierta de carrocería de vehículo de una motocicleta según la reivindicación 1, que tiene delante del tubo delantero un carenado delantero para soportar el faro,

5 donde el carenado delantero está montado en una carrocería de vehículo mediante un soporte de carenado, y las partes delanteras de las cubiertas delanteras izquierda y derecha se encajan respectivamente en la izquierda y derecha del carenado delantero.

[Reivindicación 3]

La carrocería de vehículo de una motocicleta según la reivindicación 1, donde un medidor está montado en una parte superior de las partes delanteras de las cubiertas delanteras.

15

[Nombre del documento] Memoria descriptiva

[Título de la invención] Cubierta de carrocería de vehículo para motocicleta

[Campo técnico]

5 [0001]

La presente invención se refiere a una cubierta de carrocería de vehículo adecuada para una motocicleta que tiene una estructura de bastidor de carrocería de vehículo del tipo de lomo en la que un bastidor principal está
10 dispuesto a lo largo del centro de la carrocería del vehículo en la dirección anteroposterior.

[Técnica anterior]

[0002]

Con respecto a motocicletas que tienen la estructura
15 de bastidor de carrocería de vehículo del tipo de lomo, se conocen las que cubren la periferia de un bastidor principal con una cubierta de carrocería de vehículo compuesta de cubiertas delanteras situadas a la izquierda y derecha y una cubierta superior situada en la parte superior (véase el Documento de patente 1).

20 [Documento de patente 1] JP-A número H3-167084

[Descripción de la invención]

[Problema a resolver con la invención]

[0003]

25 Con el tipo relacionado de cubierta de carrocería de vehículo antes descrita, por separado de las cubiertas delanteras que cubren el bastidor principal se disponen: un faro dispuesto delante de un tubo delantero; y un carenado delantero, cerca del faro, para cubrir la parte
30 delantera del tubo delantero. Así, se crea un intervalo entre los extremos delanteros de las cubiertas delanteras y el faro o el carenado delantero, teniendo por ello que eliminar visualmente el intervalo. La presente solicitud pretende satisfacer dicha demanda.

35 [Medios para resolver el problema]

[0004]

Para resolver el problema antes descrito, la invención de la reivindicación 1 se refiere a una cubierta de carrocería de vehículo de una motocicleta incluyendo: un bastidor principal que se extiende oblicuamente hacia abajo hacia la trasera desde un tubo delantero; un bastidor trasero que se extiende hacia atrás desde un lado de parte trasera del bastidor principal; cubiertas delanteras que cubren la izquierda y derecha, respectivamente, del bastidor principal; un motor soportado en la parte inferior del bastidor principal con un cilindro dispuesto de forma sustancialmente horizontal; una horquilla delantera soportada en el tubo delantero de manera libremente pivotante; y una rueda delantera soportada en un extremo inferior de la horquilla delantera. La horquilla delantera incluye: un soporte de horquilla que se extiende encima de la rueda delantera en una dirección izquierda-derecha, cilindros de horquilla izquierdo y derecho que se extienden hacia abajo desde ambas partes de extremo izquierda y derecha del soporte de horquilla, y un vástago de dirección que se extiende hacia arriba de una parte intermedia del soporte de horquilla en la dirección izquierda-derecha y se soporta en el tubo delantero. Un espacio abierto de disposición de cubierta delantera está dispuesto en un lado del vástago de dirección y encima del soporte de horquilla. Las cubiertas delanteras izquierda y derecha incluyen partes delanteras que se extienden respectivamente hacia adelante a través del espacio de disposición de cubierta delantera encima de ambas partes de extremo del soporte de horquilla en la dirección izquierda-derecha. Cada una de las partes delanteras de las cubiertas delanteras izquierda y derecha cubre un lado de un faro dispuesto delante del tubo delantero.

[0005]

La invención de la reivindicación 2 se refiere a la

reivindicación 1 antes descrita, en la que un carenado delantero para soportar el faro está dispuesto delante del tubo delantero, el carenado delantero está montado en una carrocería de vehículo mediante un soporte de carenado, y las partes delanteras de las cubiertas delanteras izquierda y derecha se encajan respectivamente a la izquierda y derecha del carenado delantero.

[0006]

La invención de la reivindicación 3 se refiere a la reivindicación 1 antes descrita, en la que se monta un medidor en partes superiores de las partes delanteras de las cubiertas delanteras.

[Efectos de la invención]

[0007]

Según la invención de la reivindicación 1, los cilindros de horquilla izquierdo y derecho que componen la horquilla delantera se han dispuesto de manera que se extiendan hacia abajo del soporte de horquilla, pero no se disponen encima de ambas partes de extremo, en la dirección izquierda-derecha, del soporte de horquilla, donde se forma en cambio un espacio abierto de disposición de cubierta delantera. Por lo tanto, esto permite cubrir la izquierda y derecha del faro, extendiendo las respectivas partes delanteras de las cubiertas delanteras izquierda y derecha hacia adelante a través de este espacio de disposición de cubierta delantera. Así, se puede eliminar el intervalo entre las partes de extremo delantero de las cubiertas delanteras y el faro, reduciendo así el tamaño de las cubiertas delanteras, lo que permite un mejor aspecto con una estructura simple.

[0008]

Según la invención de la reivindicación 2, el carenado delantero para soportar el faro se monta mediante el soporte de carenado en la carrocería del vehículo, y las partes delanteras de cubiertas delanteras izquierda y de-

91

recha se encajan respectivamente en la izquierda y derecha del carenado delantero, permitiendo así mejoras de la rigidez y montabilidad de las partes delanteras de las cubiertas delanteras.

5 [0009]

Según la invención de la reivindicación 3, en la parte superior de las partes delanteras de las cubiertas delanteras se monta un medidor, permitiendo así que el medidor se soporte por las cubiertas delanteras sin encajar el medidor directamente en el tubo delantero o análogos, lo que da lugar a un montaje fácil del medidor.

[Mejor modo de llevar a la práctica la invención]

[0010]

A continuación, se describirá una realización con referencia a los dibujos. Las direcciones vertical, izquierda-derecha, y anteroposterior se refieren a la motocicleta en la práctica.

La figura 1 es una vista lateral de la motocicleta según la presente invención. Esta motocicleta adopta una estructura de carrocería de vehículo del tipo de lomo que tiene un bastidor principal 2 dispuesto de manera que se extienda en la dirección anteroposterior a lo largo del centro de la carrocería del vehículo desde un tubo delantero 1 y oblicuamente hacia abajo hacia la parte trasera.

25 [0011]

En la parte trasera del bastidor principal 2 se ha montado en sucesión una parte de pivote 3 que se curva de manera que se extienda hacia abajo. Además, de las superficies laterales izquierda y derecha en la parte intermedia del bastidor principal 2, un carril de asiento 4 se extiende oblicuamente hacia arriba hacia la parte trasera izquierda y la parte trasera derecha, respectivamente, y entre su parte trasera y la proximidad de la parte curvada del bastidor principal 2 hacia la parte de pivote 3 está articulado un soporte trasero 5, formando todos es-

tos componentes el bastidor de carrocería de vehículo. El carril de asiento 4 y el soporte trasero 5 forman un bastidor trasero que forma parte del bastidor de carrocería de vehículo.

5 [0012]

La periferia del bastidor principal 2 se cubre por cubiertas delanteras izquierda y derecha que se dividen en izquierda y derecha, respectivamente. Esta figura es una vista lateral izquierda, y así solamente la cubierta delantera izquierda 6 se puede ver, mientras que la cubierta delantera derecha 7 (véanse las figuras 3 y 4) no se puede ver. A continuación, la descripción de la cubierta delantera en esta figura y la figura 2 siguiente se refiere a la cubierta delantera izquierda 6 solamente, pero lo mismo se aplica a la cubierta delantera derecha 7.

[0013]

Una parte delantera 40 de la cubierta delantera izquierda 6 se extiende hacia adelante del tubo delantero 1, cubriendo el lado de un faro 8. El faro 8 está dispuesto delante del tubo delantero 1 y se soporta por un carenado delantero 9. La parte delantera 40 de la cubierta delantera izquierda 6 cubre la superficie lateral de este carenado delantero 9. Las cubiertas delanteras izquierda y derecha y el carenado delantero 9 forman una cubierta de carrocería de vehículo.

[0014]

En el tubo delantero 1, un vástago de dirección 10a de una horquilla delantera 10 se soporta de manera libremente pivotante, y este vástago de dirección 10a es dirigido por un manillar 11. La horquilla delantera 10 se compone de: un vástago de dirección 10a dispuesto en el centro de la carrocería del vehículo; un soporte de horquilla 12 en el que está montado el extremo inferior del vástago de dirección 10a y que sobresale a la izquierda y

5 derecha; y un par de cilindros de horquilla 13 que se extienden hacia abajo con sus extremos superiores montados en la izquierda y derecha de este soporte de horquilla 12. Un espacio abierto de disposición de cubierta delantera A está dispuesto en el lado del vástago de dirección 10a y encima del soporte de horquilla 12. Entre los cilindros de horquilla izquierdo y derecho 13 se soporta una rueda delantera 14. El cilindro de horquilla 13 es de un tipo conocido, tal como un tipo telescópico o análogos.

[0015]

15 Un filtro de aire 15 está dispuesto y se soporta en el bastidor principal 2 en el espacio trasero formado entre la cubierta delantera izquierda 6 y la cubierta delantera derecha 7, y el carril de asiento 4 se extiende a través de cada lado exterior de sus superficies laterales izquierda y derecha.

[0016]

20 Un tubo de conexión 16 que se extiende hacia adelante de la parte inferior del filtro de aire 15 conecta con un carburador 17, que conecta con una entrada de una parte de cilindro 18a en un motor 18 situado debajo. El motor 18 es un motor horizontal, extendiéndose la parte de cilindro 18a de forma sustancialmente horizontal en la dirección anteroposterior, permite colocar el bastidor principal 2 en una posición inferior, y está dispuesto debajo del bastidor principal 2 y es soportado por la parte trasera del bastidor principal 2 y la parte de pivote 3.

30 [0017]

La parte trasera de una carcasa del filtro de aire 15 forma una parte de extensión 19 que se extiende integralmente hacia atrás, y cubre el lado y parte inferior de un depósito de combustible 20 dispuesto detrás del filtro de aire 15. La parte trasera de la parte de exten-

54

74

si3n 19 forma una superficie inclinada oblicuamente hacia arriba hacia la parte trasera a lo largo del soporte trasero 5, y est3 montada en esta regi3n en el soporte trasero 5 con un perno o an3logos.

5 [0018]

El dep3sito de combustible 20 est3 dispuesto en el lado trasero en un espacio triangular formado por el bastidor principal 2, el carril de asiento 4, y el soporte trasero 5, y se soporta por el carril de asiento 4 que
10 pasa a trav3s de sus lados izquierdo y derecho.

[0019]

La parte superior del filtro de aire 15 y el dep3sito de combustible 20 se cubren con un asiento 21 que se puede abrir y cerrar libremente. La parte de extremo de-
15 lantero del asiento 21 se monta mediante una articulaci3n en un soporte 22 dispuesto en la parte de extremo delantero del carril de asiento 4, y se abre pivot3ndola hacia adelante.

[0020]

20 En la parte de pivote 3, el extremo delantero de un bastidor trasero 24 se soporta con un eje de pivote 23 de manera libremente basculante. En la parte de extremo trasero del bastidor trasero 24 se soporta una rueda trasera 25. Adem3s, entre la parte de extremo trasero del
25 bastidor trasero 24 y la proximidad de la parte del carril de asiento 4 conectando con el soporte trasero 5, est3 suspendido un amortiguador trasero 26.

[0021]

La figura 2 es una vista lateral ampliada de la parte delantera de la carrocer3a del veh3culo. Encima del
30 faro 8 y detr3s del carenado delantero 9, un medidor apropiado 27, tal como un medidor de velocidad o an3logos, est3 montado en la parte de extremo delantero superior de la cubierta delantera izquierda 6 con elementos
35 de acoplamiento 28, tal como tornillos o an3logos. En una

parte de bastidor de faro 30 para soportar el carenado delantero 9 se monta la parte de extremo superior de la parte delantera 40 en la cubierta delantera izquierda 6 con un elemento de sujeción, tal como un tornillo o análogos, o con elementos de acoplamiento apropiados 31, compuesto cada uno por un sujetador conocido o análogos capaz de lograr el acoplamiento por introducción.

[0022]

La parte de la parte delantera 40 en el lado del faro 8 se introduce en la parte de bastidor de faro 30 para enganchar con ello con ella. Esto se describirá con detalle más adelante. Además, la parte de la cubierta delantera izquierda 6 cerca del tubo delantero 1 está montada, con un elemento de acoplamiento apropiado 32, en un soporte la que sobresale hacia atrás del tubo delantero 1.

[0023]

La superficie inferior de la parte delantera 40 en la cubierta delantera izquierda 6 pasa, en una dirección anteroposterior, a través del espacio (a describir más adelante) formado encima del soporte de horquilla 12. La parte delantera 40 se forma en dos escalones incluyendo una parte de carenado 40b y una parte de tubo delantero 40c con una parte de escalón 40a entremedio. La parte de carenado 40b está situada un escalón más baja hacia el lado interior de la carrocería del vehículo, cubriendo el lado del carenado delantero 9. La parte de tubo delantero 40c está situada un escalón más alta que la parte de carenado 40b, sobresaliendo al lado para cubrir el lado del tubo delantero 1. La parte de carenado 40b y la parte de tubo delantero 40c están dispuestas en sucesión. El soporte de horquilla de carrocería de vehículo 12 está situado encima de la parte de extremo superior de la rueda delantera 14 y debajo del tubo delantero 1, sobresaliendo en la dirección izquierda-derecha (véase la figura 3).

[0024]

La parte de bastidor de faro 30 se soporta en el tubo delantero 1 mediante un soporte de carenado 33 (cuyos detalles se describirán más adelante). Es decir, las partes superiores izquierda y derecha del soporte de carenado 33 se montan respectivamente en las partes laterales izquierda y derecha de la parte de bastidor de faro 30 con pernos 34, y la parte inferior de este soporte de carenado 33 se fija con un perno 36 a un soporte 35 dispuesto en la parte inferior delantera del tubo delantero 1. El número 39 es un intermitente montado en la superficie lateral de la parte de tubo delantero 40c de la cubierta delantera izquierda 6 (lo mismo se aplica al lado derecho).

[0025]

La figura 3 es una vista en perspectiva despiezada que muestra el montaje de las cubiertas delanteras izquierda y derecha. La cubierta delantera se divide en izquierda y derecha, y así se compone de la cubierta delantera izquierda 6 que cubre el lado izquierdo del bastidor principal 2 y la cubierta delantera derecha 7 que cubre el lado derecho del bastidor principal 2, cada uno de las cuales se forma de un material apropiado, tal como resina sintética o análogos.

[0026]

La cubierta delantera izquierda 6 tiene: la parte delantera 40 que cubre desde el tubo delantero 1 al lado del faro 8 según se ve desde el lado, una parte intermedia 41 que cubre la parte trasera del bastidor principal 2 y la porción delantera del asiento 21, y una parte trasera 42 que se extiende a la parte inferior delantera del asiento 21, todas las cuales están integradas juntamente.

[0027]

La parte delantera 40 y la parte intermedia 41 están dispuestas en sucesión, y se extienden oblicuamente hacia

abajo hacia la parte trasera. Encima de la parte de conexión entre la parte delantera 40 y la parte intermedia 41 se ha formado una parte de escalón 43, y encima de la parte de conexión entre la parte intermedia 41 y la parte trasera 42 se ha formado una parte curvada 44, desde la que la parte trasera 42 se extiende oblicuamente hacia arriba hacia la parte trasera.

[0028]

En la parte superior de la parte delantera 40 se ha dispuesto una parte de soporte de medidor 45 que se extiende de forma sustancialmente horizontal a la derecha de la carrocería del vehículo, con un agujero rectangular 46 formado en su superficie superior en el que encaja la parte inferior del medidor 27. Alrededor del agujero rectangular 46 se han formado agujeros de montaje 47 para los elementos de acoplamiento 28 (véase la figura 2) de manera que estén dispuestos en diagonal, dejando el agujero rectangular 46 entremedio. Además, en una parte de extremo delantero 45a de la parte de soporte de medidor 45 se han formado agujeros de montaje 48.

[0029]

La anchura vertical de la parte delantera 40 es sustancialmente igual a la longitud del tubo delantero 1 según se ve desde el lado, y así está adaptada de manera que sea de una longitud tal que permita cubrir todo el tubo delantero 1 por el lado. Sin embargo, el extremo inferior de la parte delantera 40 está adaptado para pasar por encima del soporte de horquilla 12. Además, la parte de extremo delantero de la parte delantera 40 tiene una anchura tal que permita cubrir toda la superficie lateral de la parte de bastidor de faro 30.

[0030]

La cubierta delantera derecha 7 tiene la misma forma que la cubierta delantera izquierda 6 según se ve desde el lado, y tiene una parte delantera 50, una parte inter-

media 51, y una parte trasera 52. La parte delantera 50, análoga a la de la cubierta delantera izquierda 6, formada en dos escalones incluyendo una parte de carenado 50b y una parte de tubo delantero 50c con una parte de estribo 50a intercalada entremedio. Además, una parte de estribo 53 y una parte curvada 54 también se forman en correspondencia con las de la cubierta delantera izquierda 6. En la parte delantera 50 se ha formado una parte de bastidor de montaje 55 que tiene sustancialmente forma de C en vista en planta y que tiene un espacio 56 formado en ella para meter la parte de soporte de medidor 45.

[0031]

En las cubiertas delanteras izquierda y derecha, en las partes superiores de la parte intermedia 41 y la parte intermedia 51, se forman partes de superficie superior 49 y 59 respectivamente de manera que se extiendan hacia el centro de la carrocería del vehículo. Las partes de extremo delantero de las partes de superficie superior 49 y 59 se hacen coincidir con el centro de la carrocería del vehículo, y después las partes de acoplamiento 71 y 81 se hacen coincidir entre sí por lo que las partes de superficie superior 49 y 59 se acoplan conjuntamente con un tornillo o análogos al vértice de un soporte 2a que sobresale hacia arriba de la parte intermedia del bastidor principal 2 en la dirección anteroposterior.

[0032]

La horquilla delantera 10 está provista, como es claro por esta figura, del soporte de horquilla 12 que sobresale en la dirección izquierda-derecha. Las partes de extremo superior de los cilindros de horquilla izquierdo y derecho 13 se soportan de manera suspendida de ambas partes de extremo del soporte de horquilla 12 en la dirección izquierda-derecha. En la parte intermedia del soporte de horquilla 12 en la dirección izquierda-derecha se encaja el extremo inferior del vástago de dirección

10a de manera que puedan pivotar integralmente con él. Así, el espacio abierto de disposición de cubierta delantera A se forma encima de ambas partes de extremo del soporte de horquilla 12 en la dirección izquierda-derecha y también al lado del tubo delantero 1, de manera que, en este espacio de disposición de cubierta delantera A, se han de disponer las partes delanteras 40 y 50 de las cubiertas delanteras izquierda y derecha.

[0033]

10 La figura 4 muestra el estado de la cubierta delantera izquierda 6 y la cubierta delantera derecha 7 en una vista en planta antes de acoplarse conjuntamente después de su conexión. La letra C denota el centro de la carrocería del vehículo, coincidente con la línea de eje del bastidor principal 2. Las letras C1 y C2 denotan líneas de ajuste para la cubierta delantera izquierda 6 y la cubierta delantera derecha 7, respectivamente. Estas líneas C1 y C2 coinciden con el centro de carrocería de vehículo C al tiempo del montaje.

20 [0034]

 Una porción de extremo abierto 55a de la parte de bastidor de montaje 55 se extiende a la línea de ajuste C2, donde se forma un agujero de montaje 57 que coincide con el agujero de montaje 47 situado en el lado del centro de carrocería de vehículo. En la posición de la parte de bastidor de montaje 55 coincidente con un extremo delantero 45a de la parte de soporte de medidor 45 se forman agujeros de montaje 58 que coinciden con los agujeros de montaje 48.

30 [0035]

 La parte de soporte de medidor 45 tiene el extremo delantero 45a que excede de la línea de ajuste C1 y que se extiende a la derecha para coincidir con el espacio 56 y por ello cubrirlo. Como resultado, el agujero de montaje 47 se superpone en el agujero de montaje 57 de la por-

50
102
100

ción de extremo abierto 55a, en cuya condición se realiza acoplamiento con el elemento de sujeción 28 colocado a su través (figura 2), y al mismo tiempo, los agujeros de montaje 48 se superponen en los agujeros de montaje 58, en cuya condición se realiza acoplamiento con los elementos de sujeción 29 (figura 2) colocados a su través, logrando por ello integración de la parte delantera 40 y la parte delantera 50.

[0036]

10 En este punto, con el agujero de montaje 47 y el agujero de montaje 57 coincidentes entre sí, la inserción de uno de los elementos de acoplamiento 28 del medidor 27 a su través permite sujetar conjuntamente el medidor 27, la parte de soporte de medidor 45, y la porción de extremo abierto 55a.

[0037]

20 Se han dispuesto ganchos 70 y 80 que sobresalen integralmente de las respectivas superficies interiores de las partes de carenado 40b y 50b en las partes delanteras 40 y 50 al lado de centro de carrocería de vehículo, cada uno insertado en el carenado delantero 9 para enganchar con él, como se describe más adelante.

25 Además, en las respectivas superficies interiores de la parte curvada 44 y la parte trasera 52 se han dispuesto integralmente ganchos 72 y 82 que sobresalen hacia el centro de la carrocería del vehículo, y estos están bloqueados a la superficie lateral del bastidor principal 2.

30 Además, en las partes de extremo inferior de las partes intermedias 41 y 51, se han formado partes de montaje 73 y 83 que se extienden hacia el centro de la carrocería del vehículo, y están acopladas entre sí debajo del bastidor principal 2 con sus extremos delanteros coincidiendo entre sí.

[0038]

35 Delante de las partes de montaje 73 y 83 se han dis-

84
101
puesto salientes 74 y 84 que sobresalen hacia el centro de la carrocería del vehículo, y se bloquean, con el elemento de acoplamiento 32 (figura 2) insertado en él, al soporte 1a (figuras 2 y 3). Los números 75 y 85 denotan
5 asientos de montaje para un intermitente.

[0039]

La figura 5 es una vista en perspectiva del carenado delantero 9. El carenado delantero 9 tiene un espacio de almacenamiento de faro 93, sustancialmente cuadrado según
10 se ve por delante, formado por una parte de visor 90 y la parte de bastidor de faro 30, y, en conjunto, se forma integralmente de un material apropiado, tal como resina sintética o análogos.

[0040]

15 La parte de visor 90 es un elemento de una superficie tridimensional curvada que forma una superficie inclinada que cubre la parte delantera del medidor 27, que se comba de forma convexa hacia adelante, y que se extiende oblicuamente hacia abajo hacia la parte delantera.
20 La parte de bastidor de faro 30 forma una forma parecida a bastidor en el lado inferior de la parte de visor 90 integrando juntamente partes laterales izquierda y derecha 91 y una parte inferior 92 y articulando las partes superiores de las partes laterales izquierda y derecha 91
25 a la parte de visor 90.

[0041]

En la parte superior de las partes laterales 91 se ha dispuesto superficies de montaje 94 que se extienden oblicuamente hacia abajo hacia el lado y la parte delantera, y los agujeros de montaje dispuestos en los extremos delanteros respectivos de las partes delanteras 40 y
30 50 se hacen coincidir con agujeros de montaje 95 dispuestos en las superficies de montaje 94 y después se acoplan conjuntamente con los elementos de acoplamiento 31.

35 [0042]

Los ganchos 70 y 80 (véase la figura 4) dispuestos en las partes de carenado 40b y 50b en las partes delanteras 40 y 50 se insertan en agujeros de montaje 96 formados en los lados delanteros de las partes laterales 91 mediante arandelas (el número no se ilustra) para lograr por ello el enganche con un toque y por ello el soporte a prueba de vibración. Las partes superiores izquierda y derecha del soporte de carenado 33 se encajan respectivamente en agujeros de montaje 97 formados en el lado trasero de las partes laterales 91 con los pernos 34 (figura 2).

La parte inferior 92 se extiende hacia adelante de forma sustancialmente horizontal, y, en su centro, se ha formado un agujero alargado 98 con cierta longitud en la dirección anteroposterior.

[0043]

El soporte de carenado 33 indicado por una línea imaginaria en la figura forma sustancialmente una forma de U según se ve desde la parte delantera; se forma, en conjunto, de un elemento en forma de tubo; tiene partes laterales izquierda y derecha 33a que se extienden verticalmente y que sirven como partes planas 33b que coinciden respectivamente con las partes laterales izquierda y derecha 91 del carenado delantero 9; y se atornilla haciendo que los agujeros de montaje 97 coincidan con agujeros pasantes 33c dispuestos en las partes planas 33b. Además, en la parte central, en la dirección izquierda-derecha, de una parte transversal 33d que enlaza entre las partes de extremo inferior de las partes laterales izquierda y derecha 33a, se ha dispuesto una parte plana 33e que se atornilla, mediante agujeros pasantes 33f allí dispuestos, al soporte 35 (véase la figura 2) del tubo delantero 1.

[0044]

La figura 6 muestra la estructura de soporte del fa-

ro 8. En el centro superior de una carcasa 100 que forma la forma exterior del faro 8 se forma integralmente un saliente de enganche 101 que sobresale hacia arriba, con su extremo delantero 102 insertado en un agujero de bloqueo 37a de un soporte 37 formado de manera que sobresalga hacia atrás integralmente de la superficie trasera de la parte de visor 90 del carenado delantero 9.

[0045]

En el centro inferior de la carcasa 100 se ha dispuesto integralmente una tuerca 103, a través de la que penetra el agujero alargado 98 de la parte inferior 92 en el carenado delantero 9 para fijar un tornillo de referencia 38. Así, el aflojamiento del tornillo de puntería 38 en esta condición permite bascular el faro 8 en la dirección anteroposterior, porque el extremo delantero 102 del saliente de enganche 101 se introduce en el agujero de bloqueo 37a del soporte 37 en un estado tal que permita el basculamiento del faro 8. Esto permite consiguientemente lograr el ajuste por medio de la variación angular vertical de un eje óptico L de una válvula 104.

[0046]

A continuación, se describirá la operación de esta realización. Los cilindros de horquilla izquierdo y derecho 13 que componen la horquilla delantera 10 se han dispuesto de manera que se extiendan hacia abajo del soporte de horquilla 12, pero no se disponen encima de ambas partes de extremo, en la dirección izquierda-derecha, del soporte de horquilla 12, donde se forma en cambio el espacio abierto de disposición de cubierta delantera A. Por lo tanto, esto permite cubrir la izquierda y derecha del carenado delantero 9, que soporta el faro 8, extendiendo las respectivas partes delanteras 40 y 50 de las cubiertas delanteras izquierda y derecha 6 y 7 hacia adelante a través de este espacio de disposición de cubierta delantera A. Así, para el aspecto externo según se ve desde el

lado, se elimina el intervalo entre las partes de extremo delantero 40 y 50 de las cubiertas delanteras izquierda y derecha, respectivamente, el faro 8, y el carenado delantero 9, reduciendo así el tamaño de las cubiertas delanteras 6 y 7, lo que permite un aspecto externo mejorado con una estructura simple.

[0047]

Además, el carenado delantero 9 que soporta el faro 8 se monta mediante el soporte de carenado 33 en el soporte dispuesto en el tubo delantero 1 en el lado de carrocería de vehículo por lo que el faro 8 y el carenado delantero 9 se soportan firmemente en el lado de carrocería de vehículo. Entonces, las partes de extremo delantero de las partes delanteras 40 y 50 de las cubiertas delanteras se montan a la izquierda y derecha de la parte de bastidor de faro 30 dispuesta en el carenado delantero 9, permitiendo así mejoras en la rigidez y montabilidad de las partes delanteras 40 y 50 de las cubiertas delanteras izquierda y derecha. Además, se pueden acoplar y separar fácilmente usando los ganchos 70 y 80, y el elemento de acoplamiento 31, dando lugar así a un montaje y mantenimiento fáciles.

[0048]

Además, en las partes delanteras 40 y 50 de las cubiertas delanteras, la parte de soporte de medidor 45 y la parte de bastidor de montaje 55 están dispuestas y acopladas mutuamente, y la parte inferior del medidor 27 se monta después de manera que enganche con el agujero rectangular 46 de la parte de soporte de medidor 45. Así, el medidor 27 se puede soportar por las partes delanteras 40 y 50 de las cubiertas delanteras izquierda y derecha sin montarse directamente en el tubo delantero 1 o análogos, haciendo así fácil el montaje del medidor 27. Además, parte del elemento de acoplamiento 28 del medidor 27 se puede usar para sujetar unidas las partes delanteras

68
105

40 y 50 de las cubiertas delanteras izquierda y derecha y el medidor 27, mejorando así la montabilidad.

[0049]

Además, las cubiertas delanteras izquierda y derecha
5 6 y 7 pueden unirse y separarse fácil y rápidamente del lado de carrocería de vehículo con los elementos de acoplamiento 31 y 32, los ganchos 70, 72 y 80, 82, y análogos, permitiendo así mejoras en la facilidad de montaje y mantenimiento.

10 [Breve descripción de los dibujos]

[0050]

[Figura 1] es una vista lateral izquierda de una motocicleta según una realización.

15 [Figura 2] es una vista ampliada de la parte delantera de la figura 1.

[Figura 3] es una vista en perspectiva despiezada que muestra el montaje de cubiertas delanteras izquierda y derecha.

20 [Figura 4] es una vista en planta que muestra el estado de montaje de las cubiertas delanteras izquierda y derecha.

[Figura 5] es una vista en perspectiva de un carenado delantero.

25 [Figura 6] es un diagrama que representa la estructura de soporte de un faro.

[Descripción de números de referencia]

[0051]

- 1: Tubo delantero
- 2: Bastidor principal
- 30 6: Cubierta delantera izquierda
- 7: Cubierta delantera derecha
- 8: Faro
- 9: Cubierta delantera
- 10: Horquilla delantera
- 35 10a: Vástago de dirección

- 11: Manillar
12: Soporte de horquilla
13: Cilindro de horquilla
14: Rueda delantera
5 30: Parte de bastidor de faro
33: Soporte de carenado
A: Espacio de disposición de cubierta delantera

90
100
106

SA
107

[Resumen]

[Finalidad] Cubrir los lados de un faro 8 y un carenado delantero 9 usando una cubierta de carrocería de vehículo para cubrir un bastidor principal en un bastidor de carrocería de vehículo del tipo de lomo.

[Constitución] Se ha dispuesto un tubo delantero 1 en el extremo delantero de un bastidor del tipo de lomo 2, y un vástago de dirección 10a se soporta de una manera libremente pivotante. Un soporte de horquilla 12, que se extiende en la dirección izquierda-derecha, está integrado con el extremo inferior del vástago de dirección 10a, y cilindros de horquilla 13 están dispuestos a la izquierda y derecha del soporte de horquilla 12 para soportar una rueda delantera 14. Extremos delanteros 40 (50) de cubiertas delanteras (6, 7) que cubren la izquierda y derecha del bastidor principal 2, se extienden hacia adelante del tubo delantero 1 utilizando un espacio abierto de disposición de cubierta delantera formado encima del soporte de horquilla 12 de manera que cubran cada uno de los lados del faro 8 y el carenado delantero 9 soportado en la parte delantera del tubo delantero 1.

[Dibujo seleccionado] Figura 2

68
74

108

Reconocimiento de información, aportación de información

(Solicitud número)	2005-233072
(N° de resguardo)	50501482186
(Nombre del documento)	Solicitud de patente
(Oficial encargado)	El encargado del tercer Departamento 0092
(Fecha de preparación)	18 agosto 2005

Reconocimiento de información, aportación de información

(Fecha de presentación)	11 agosto 2005
-------------------------	----------------

109

Información histórica del Solicitante

(N° de identificación) (000005326)

1. Fecha de registro 6 septiembre 1990

(Razón de registro) Nueva

Dirección 1-1, Minamiaoyama 2-chome, Minato-
ku, Tokyo, Japón

Nombre HONDA MOTOR CO., LTD.